

【A年】

聖霊降臨後第十一主日

特定十五

主よ、どうか絶えることのない憐みをもって主の教会を守ってください。人間ははかないものであり、あなたに頼らなければ倒れてしまうほかありません。み助けによって、害のあるすべてのものからわたしたちを守り、益となるものと与えて常に救いの道に導いてください。主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン

司祭 「聖書のみ言葉を聞きましょう」

会衆は着席する。

旧約聖書

朗読者 「旧約聖書はイザヤ書第五十六章一節から」

1 主はこう言われる。正義を守り、恵みの業を行え。わ

たしの救いが実現し

わたしの恵みの業が現れるのは間近い。

6 また、主のもとに集って来た異邦人が

主に仕え、主の名を愛し、その僕となり

安息日を守り、それを汚すことなく

わたしの契約を固く守るなら

7 わたしは彼らを聖なるわたしの山に導き

わたしの祈りの家の喜びの祝いに

連なることを許す。彼らが焼き尽くす献げ物といけにえを

ささげるなら

わたしの祭壇で、わたしはそれを受け入れる。わたしの家は、すべての民の祈りの家と呼ばれる。

朗読者 「旧約聖書を終わります」

詩編

腰掛けたままで、一節ずつ交互に唱えます。

第六七編

1 神よ、わたしたちを恵み祝し＝ み顔の光を照らして

2 あなたの道が世界に知られ＝ 救いがすべての国に知ら

れるように

3 神よ、諸国の民があなたをたたえ＝ すべての民があなたをたたえるように

4 すべての国は喜び歌え＝ あなたはみ民を正しく審き、

地の諸国の民を導かれる

5 神よ、諸国の民があなたをたたえ＝ すべての民があなたをたたえるように

6 地は豊かに実り＝ 神はわたしたちを祝福された

7 神よ、わたしたちを祝福し＝ 地の果てに至るまで神を畏れさせてください

使徒書

朗読者 「使徒書はローマの信徒への手紙第十一 章十三節から」

13 では、あなたがた異邦人に言います。わたしは異邦人のための使徒であるので、自分の務めを光栄に思います。14

何とかして自分の同胞にねたみを起こさせ、その幾人かでも救いたいです。15 もし彼らの捨てられることが、世界の和解となるならば、彼らが受け入れられることは、死者の中から命でなくて何でしょう。

29 神の賜物と招きとは取り消されないものなのです。30

あなたがたは、かつては神に不従順でしたが、今は彼らの

不従順によって憐れみを受けています。31 それと同じように、彼らも、今はあなたがたが受けた憐れみによって不従順

になつていますが、それは、彼ら自身も今憐れみを受けるためなのです。32 神はすべての人を不従順の状態に閉じ込められましたが、それは、すべての人を憐れむためだったのです。

朗読者 「使徒書を終わります」

一同立つ。

ここで聖歌を歌う。

福音書

司祭 「主は皆さんとともに」

会衆 「また、あなたとともに」

司祭 「聖マタイによる福音書第十五章二二節以下に記された主イエス・キリストの福音。主に栄光」

会衆 「主に栄光がありますように」

21 イエスはそこをたち、ティルスとシドンの地方に行かれた。22 すると、この地に生まれたカナンの女が出て来て、「主よ、ダビデの子よ、わたしを憐れんでください。娘が悪霊

にひどく苦しめられています」と叫んだ。23 しかし、イエスは何もお答えにならなかつた。そこで、弟子たちが近寄つて来て願った。「この女を追い払ってください。叫びながらついて来ますので。」24 イエスは、「わたしは、イスラエルの家の失われた羊のところにしから遣わされていない」とお答えになつた。25 しかし、女は来て、イエスの前にひれ伏し、「主よ、どうかお助けください」と言つた。26 イエスが、「子供たちのパンを取つて小犬にやつてはいけない」とお答えになると、27 女は言つた。「主よ、ごもつともです。しかし、小犬も主人の食卓から落ちるパン屑はいただくのです。」28 そこで、イエスはお答えになつた。「婦人よ、あなたの信仰は立派だ。あなたの願いどおりになるように。」そのとき、娘の病気はいやされた。

司祭 「主に感謝」

会衆 「主に感謝します」